

問答形式による、「最終版」作成に向けての重要論点整理

⑥ 「国譲り」 & 「天孫降臨」 が、「記紀」の大きなモチーフ?!

I :さて、ここまで来て、「記紀」の大きな枠組みが、持統・藤原政権が目論んだ?、自らの「正当性」「正統性」を暗喩すべく創作した? 「国譲り」と「天孫降臨」のストーリーであったことは分かってきたのですが、改めてそれを、どのような史実?として、いかに読み解していくかですよね?!

D :もちろん、そういうことかと思います! いろんな構想(着弾地)があり得た中で、そのような舞台仕掛けを考えたということは、我が国の建国史が、まさにそのような構図で描ける(描きたかった?)ということでしょう? その意味では、まさしく、そのことは真実であった?!

I :そう言えば、丹後半島に伝わる「浦島太郎伝説」や「羽衣伝説」なんかも、実はそういう関わりで見れるようにも思うのですが、いかがですか? それらは、確かに室町時代に、「御伽草子」としてまとめられたというようなことを聞いていますが、話の元ネタ?は、そういうところにあったのではないかでしょうか?

D :なかなか、鋭いですね?! おそらく、その元ネタ(少なくとも前者)は、南方系の(したがって「カモ族」の?)「海幸山幸」の説話が借用(デフォルメ?)されているように思われますが、丹波(丹後)の「海人族(海部氏)」の来し方(盛衰?)を投影させているのではないかとも考えられます! 要は、「神武東征(→大和政権)」に力を貸し(参画し)、大和に進出し、その後丹波(丹後)に出て、「日本海ルート」を確立して栄華を極めたが、最終的には、「天孫降臨族(→持統・藤原政権?)」に干されて(滅ぼされて?)しまった?!

I :つまり、もう一つの勢力、すなわち「瀬戸内海ルート」の勢力の方が、そのイニシアティブを奪った?ということですね?

D :あなたも、本当に、すごい考察者となったものですね! これも、例の「関裕二」という人の説ですが(他の人も言っている?)、まったくその通りかと思います! 多分、我が国の建国史(倭国→日本国)は、この二つの勢力の集散離合、あるいはその二つのルートを巡る争い?の歴史であった? そういうことなのだと思います!

I :お世辞? はともかく、もし、そういうことであれば、近畿大和における「政治勢力」の結集(大和王権)、それに関わった関係氏族・勢力の離合・集散だけで、「記紀」の大枠を示せばよかつたのに、「九州(天孫降臨)」が絡んだり、「出雲(国譲り)」が絡んだりするのは、一体どうしてなのでしょうね?

D :そうですね! ただし、やはり、それも史実であったからであり、そこを抜きにしては、「記紀」の真実性(信頼性?)がなくなるからだと思います! とにかく、自分達(現政権)は、そうした史実の上に立った存在である! だから、そこは外せなかった?! つまり、自ら(の氏族・勢力)は、「九州」や「吉備/出雲」を経て(物理的には経由して?)、現在を迎えてる! そういうことだったのではないかと思います?!

I :ということは、彼らは、最初は「九州」にいたということですか?

D :そうですね! 「いた」というよりは、まずは、そこに居住(移住・進出?)したということでしょうが、その後、「吉備/出雲」、そして、「近畿・大和」に移動していった?!

I :いずれにしても、その言い方だと、それ以前は、どこかからか移動してきた! そういうことですよね?

D :もちろん、それは、最初は列島外から、つまり、中国大陆や朝鮮半島からということになりますが、ここでの話とすれば、彼らは、ほとんどは朝鮮半島、なかでも南部(旧伽耶地域)からということでしょうね?! ただし、最終的な氏族・勢力は、おそらく「百濟」、あるいは「百濟系」の人々であったということです?!

I :そうなると、そうしたことも含めた一連の史実?を量す(暗喩する?)ための物語(舞台装置)が、まさに「天孫降臨」や「国譲り」の話ということになりますよね?

D :その通りかと思います! ただし、自らの出身(地)が言えない(言いたくない? → 知られるとまずい?)? そういうことでもあったでしょうが、もう一つは、それ(建国)を神秘的、したがって、高貴なものにしたかった? そういうことでもあったのではないかでしょうか?!

I :なるほどねえ! しかし、よく考えたものですねえ!

D :繰り返しますように、その元ネタは、誰かの、どこかの説話にあったのでしょうか? それを採り入れ、あのようなドラマ仕立てにしたのですから、大変な文才、想像(創造)力をもった人(達)がいたということにもなりますね!

I :そういうことですよねえ! しかし、楽しかったのではないですかね? 特に、「神話」の創作は?!

D :まあ、それはともかく、史実?としては、「高天原(系)勢力」が、先にいた「根の国(系)勢力」に「国譲り」をさせた! ある意味「乗っ取った?」ということですから、その記述には、それなりの神経は使った?!

I :まさに、「天照大神」と「素戔鳴命」、そして「大国主命」の話(関係)ということですよね?

D :その通りです! それが、ある意味史実?ということですから、その解説が難しいのは、当然と言えば当然なのでしょうね?!